

2022 年度第 4 回研修委員会議事録

日 時：令和 4 年 7 月 26 日（火） 15：00 ～ 17：15

場 所：早稲田大学中央図書館 会議室（1階）

出席者：松下裕（明治大学）、丸山雄太（大正大学）南川真貴子（中央大学）、
篠田一成（早稲田大学）今井星香・古賀理恵子（慶應義塾大学）、
吉水拓哉（立正大学）【敬称略／順不同】

議 長：松下裕（委員長）

議 題：

1. 2022 年度研修委員会のテーマについて

前回の課題となった授業利用等の教員や利用者視点の内容、大学図書館における電子ブックに関する内容について各委員が再度調査した内容を確認した。確認した内容を元に、以下のプログラム案を作成した

開会挨拶（2分）

事務連絡（3分）

- | | |
|-------------------------------------|-------------|
| 1. 講演 基調講演として電子ブック全般（公共図書館を含む） | 40分+Q&A 10分 |
| 2. 講演 大学図書館における電子ブックに関する内容 | 20分+Q&A 5分 |
| 3. 講演 授業利用等の教員や利用者視点の内容 | 20分+Q&A 5分 |
| 4. 講演 利用促進・選書に関する内容として試読選書サービス（DDA） | 20分+Q&A 5分 |
| 5. 講演 国立国会図書館の動きに関する内容 | 30分+Q&A 5分 |

閉会挨拶（2分）

プログラム内容が定まり、改めて研修会のタイトルを検討し「電子ブックの活用を考える」を仮題とした。

候補館への内諾連絡については、委員長が仮案を作成し、データ共有・確認することになった。また、本番開催日については基調講演を依頼する方の日程を元に確定することにした。

当日の役割分担については、昨年度を参照し確認した。当日までの準備を含め役割分担を検討することにした。

2. その他

次回開催は、Slack で役割分担を決定後、各自準備を進め、9月に対面形式で進捗を確認することとした。また、10月初旬に半日程度のリハーサル予定し、10月13日または17日（予定）の当日を迎えることを確認した。

以上